



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月26日

上場取引所 東 名

上場会社名 日本車輛製造株式会社
 コード番号 7102 URL <http://www.n-sharyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 中川 彰
 (氏名) 新美 憲一

TEL 052-882-3316

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	12,373	△38.4	563	△71.3	635	△69.0	308	△71.6
24年3月期第1四半期	20,095	2.0	1,966	50.1	2,054	53.4	1,088	27.2

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △128百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 838百万円 (474.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	2.14	—
24年3月期第1四半期	7.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	125,847	53,785	42.7
24年3月期	123,192	54,276	44.0

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 53,733百万円 24年3月期 54,226百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	2.50	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	△1.7	2,000	△21.1	2,100	△18.5	1,200	△10.7	8.31
通期	93,000	9.2	3,800	△38.5	4,100	△34.2	2,600	△41.8	18.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、【添付資料】P.3「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	146,750,129 株	24年3月期	146,750,129 株
25年3月期1Q	2,336,691 株	24年3月期	2,334,254 株
25年3月期1Q	144,414,451 株	24年3月期1Q	144,442,326 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。詳細は、四半期決算短信【添付資料】P.3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	9
4. 補足情報	10
(1) 生産、受注及び販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、東日本大震災からの復興需要などにより、生産や設備投資に持ち直しの動きが見られますが、先行きは欧州債務危機問題の世界経済への悪影響が懸念されます。

このような経営環境のもと、当第1四半期連結累計期間の当社グループの売上は、鉄道車両や輸送用機器の売上が減少したことなどから、前年同四半期比38.4%減少の123億73百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は71.3%減少の5億63百万円、経常利益は69.0%減少の6億35百万円、四半期純利益は71.6%減少の3億8百万円となりました。

セグメント別状況は以下のとおりであります。

①鉄道車両事業

名古屋鉄道、名古屋市交通局向け電車などを納入しましたが、当連結会計年度は第2四半期以降に売上が集中する見込みであるため、売上高は25億22百万円と前年同四半期比74.0%減少となりました。

②輸送用機器・鉄構事業

輸送用機器におきましては、コンテナ貨車や石灰石ホップ貨車などの売上があったほか、貯槽などが堅調に推移しましたが、大型陸上車両の売上が端境期となったことから、売上高は22億12百万円と前年同四半期比23.4%減少となりました。

鉄構におきましては、工事進行基準案件として中部地方整備局向け八ッ溝高架橋、堀越西高架橋、近畿地方整備局向け土井川橋などのほか、架設工事として六番町跨線橋、八十川跨線橋などの売上があり、売上高は16億18百万円となり、前年同四半期比32.0%増加しました。

以上の結果、輸送用機器・鉄構事業の売上高は38億30百万円と前年同四半期比6.9%減少となりました。

③建設機械事業

建設機械におきましては、国内向けで全回転チュービング装置や小型杭打機などの売上があったほか、アジアその他の海外向けでは大型杭打機などを輸出しました。

発電機につきましては、電力不足懸念による可搬式発電機の需要があり、売上が増加しました。

以上の結果、建設機械事業の売上高は43億86百万円と前年同四半期比5.1%増加となりました。

④その他

JR東海向けリニア用機械設備やリニア用保守用車のほか、各地のJA向け営農プラントの改修工事および家庭紙メーカー向け製紙関連設備、レーザ加工機などの売上に加えて、ゴルフ場収入、鉄道グッズ販売などがありました。

以上の結果、その他の売上高は16億34百万円と前年同四半期比21.9%減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産

流動資産は前期末に比べ4.1%増加し763億2百万円となりました。これは、主に国内や海外向けの鉄道車両に係るたな卸資産が増加したことによるものであります。固定資産は前期末に比べ0.8%減少し495億44百万円となりました。これは、主に株式市況の悪化のため投資有価証券の評価額が下落したことによるものであります。

この結果、総資産は前期末に比べ2.2%増加し1,258億47百万円となりました。

②負債

流動負債は前期末に比べ6.3%増加し602億75百万円となりました。これは、主に海外向けの鉄道車両に係る前受金が増加したことによるものであります。固定負債は前期末に比べ3.6%減少し117億86百万円となりました。これは、主に確定拠出年金制度への資産未移換額のうち1年内支払額を流動負債に振替えたことによるものであります。

この結果、負債合計は前期末に比べ4.6%増加し720億61百万円となりました。

③純資産

純資産合計額は前期末に比べ0.9%減少し537億85百万円となりました。これは、主に投資有価証券の評価額が下落したため、その他有価証券評価差額金が減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の連結業績予想につきましては、前回発表(平成24年4月25日)の第2四半期連結累計期間の予想値を以下のとおり修正することといたしました。

第2四半期連結累計期間につきましては、輸送用機器、建設機械、営農プラントでの売上が見込まれること、鉄構で売上の下半期からの繰り上がりが見込まれる案件があること、および鉄道車両において当初に比べ原価低減が見込まれることなどから、売上高と利益の見直しを行っております。

しかしながら、通期につきましては、下半期において売上の次期へ繰り下がりが見込まれる案件があることなどから、予想値を据え置いております。

[平成25年3月期 第2四半期連結累計期間(平成24年4月1日～平成24年9月30日) 連結業績予想]

(単位:百万円%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前回発表予想	37,000	1,300	1,500	800
今回修正予想	38,000	2,000	2,100	1,200
増減額	1,000	700	600	400
増減率(%)	2.7	53.8	40.0	50.0
ご参考 前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	38,654	2,534	2,577	1,343

[平成25年3月期 通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日) 連結業績予想]

(単位:百万円%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想	93,000	3,800	4,100	2,600
今回発表予想	93,000	3,800	4,100	2,600
増減額	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—
ご参考 前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	85,166	6,174	6,232	4,469

(参考)

[平成25年3月期 通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日) 個別業績予想]

(単位:百万円%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想	88,000	4,300	2,700
今回発表予想	88,000	4,300	2,700
増減額	—	—	—
増減率(%)	—	—	—

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,541	7,811
受取手形及び売掛金	20,086	12,837
商品及び製品	1,959	1,732
半製品	1,275	1,290
仕掛品	20,855	29,821
原材料及び貯蔵品	1,407	1,796
短期貸付金	16,875	14,629
その他	5,308	6,421
貸倒引当金	△41	△39
流動資産合計	73,268	76,302
固定資産		
有形固定資産		
土地	17,147	17,170
その他(純額)	15,540	15,934
有形固定資産合計	32,687	33,105
無形固定資産		
	417	453
投資その他の資産		
投資有価証券	13,759	13,177
その他	3,133	2,880
貸倒引当金	△73	△71
投資その他の資産合計	16,818	15,986
固定資産合計	49,924	49,544
資産合計	123,192	125,847
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,344	9,405
電子記録債務	8,474	8,626
短期借入金	470	470
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,158	147
前受金	18,918	23,897
賞与引当金	1,728	2,686
工事損失引当金	11	106
受注損失引当金	108	14
その他	5,473	4,921
流動負債合計	56,686	60,275
固定負債		
長期借入金	62	62
引当金	686	700
その他	11,480	11,023
固定負債合計	12,229	11,786
負債合計	68,916	72,061

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,810	11,810
資本剰余金	12,045	12,045
利益剰余金	27,829	27,777
自己株式	△488	△489
株主資本合計	51,197	51,143
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,070	2,713
繰延ヘッジ損益	34	△49
為替換算調整勘定	△75	△74
その他の包括利益累計額合計	3,029	2,589
少数株主持分	50	52
純資産合計	54,276	53,785
負債純資産合計	123,192	125,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	20,095	12,373
売上原価	16,587	10,000
売上総利益	3,508	2,373
販売費及び一般管理費	1,541	1,809
営業利益	1,966	563
営業外収益		
受取利息	8	17
受取配当金	126	122
持分法による投資利益	3	1
その他	30	47
営業外収益合計	169	189
営業外費用		
支払利息	45	44
環境調査費	—	28
その他	36	43
営業外費用合計	81	117
経常利益	2,054	635
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	22	41
減損損失	4	1
投資有価証券評価損	89	44
特別損失合計	116	87
税金等調整前四半期純利益	1,938	548
法人税等	847	237
少数株主損益調整前四半期純利益	1,091	311
少数株主利益	2	2
四半期純利益	1,088	308

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,091	311
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△195	△356
繰延ヘッジ損益	1	△83
為替換算調整勘定	△58	0
その他の包括利益合計	△252	△439
四半期包括利益	838	△128
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	835	△131
少数株主に係る四半期包括利益	2	2

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道車両 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	建設機械 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	9,713	4,115	4,173	2,092	20,095	—	20,095
セグメント間の内部売上高 又は振替高	36	—	0	158	196	△196	—
計	9,750	4,115	4,173	2,251	20,291	△196	20,095
セグメント利益	1,070	435	527	116	2,149	△183	1,966

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、車両検修設備、営農プラント、製紙関連設備などの製造・販売、鋳鍛製品の製造・販売、不動産賃貸、ゴルフ場経営などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、全社費用△235百万円、セグメント間取引消去16百万円および棚卸資産の調整額1百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	鉄道車両 事業	輸送用機器 ・鉄構事業	建設機械 事業				
売上高							
外部顧客への売上高	2,522	3,830	4,386	1,634	12,373	—	12,373
セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	—	63	207	288	△288	—
計	2,539	3,830	4,450	1,841	12,662	△288	12,373
セグメント利益	54	98	680	103	936	△373	563

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、車両検修設備、営農プラント、製紙関連設備などの製造・販売、鋳鍛製品の製造・販売、不動産賃貸、ゴルフ場経営などを含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、全社費用△349百万円、セグメント間取引消去2百万円および棚卸資産の調整額△27百万円などが含まれております。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 生産、受注及び販売の状況

①生産状況

事業区分	前第1四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (平成24.4.1～平成24.6.30)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	10,281	51.0	10,442	50.9
輸送用機器・鉄構	4,504	22.3	4,741	23.1
建設機械	3,558	17.6	3,769	18.3
その他	1,834	9.1	1,579	7.7
合計	20,178	100.0	20,531	100.0

②受注状況

事業区分	前第1四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (平成24.4.1～平成24.6.30)		
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	
受注高	鉄道車両	9,593	46.1	2,425	17.6
	輸送用機器・鉄構	3,609	17.3	4,113	29.8
	建設機械	4,143	19.9	3,761	27.3
	その他	3,485	16.7	3,481	25.3
	合計	20,832	100.0	13,782	100.0
受注残高	鉄道車両	144,870	87.0	148,640	86.7
	輸送用機器・鉄構	14,631	8.8	15,818	9.2
	建設機械	1,817	1.1	1,010	0.6
	その他	5,266	3.1	5,898	3.5
	合計	166,586	100.0	171,367	100.0

③販売実績

事業区分	前第1四半期連結累計期間 (平成23.4.1～平成23.6.30)		当第1四半期連結累計期間 (平成24.4.1～平成24.6.30)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
鉄道車両	9,713 (36)	48.3	2,522 (283)	20.4
輸送用機器・鉄構	4,115 (0)	20.5	3,830 (-)	31.0
建設機械	4,173 (743)	20.8	4,386 (748)	35.4
その他	2,092 (0)	10.4	1,634 (0)	13.2
合計 (うち海外売上分)	20,095 (779)	100.0 (3.9)	12,373 (1,032)	100.0 (8.3)